SL コスト タイミング メモ ||=キャラクター名||-----┌ プレイヤー名 -スキル名 射程 対象 判定 制限 ワーディング 視界 \star オート シーン 白動 藍成 博覇(あいぜい ばくは)/アイゼイア・マクファーソン 効果: 非オーヴァードのエキストラ化 サラマンダー リザレクト 0 | 1d10 気絶時 _ 自身 自動 ↓100 UGN支部長B | カヴァー アンティークショップの店長 ワークス シンドローム モルフェウス 効果: コスト分のHPで復活 39 年齢 性別 男 オプショナル 2 2 コンセ:サラマンダー 効果: C値-lv 覚醒 死 衝動 嫌悪 初期侵食率 33 2 3 ハンドレッドガンズ マイナー 至近 自身 白動 出自 名家の生まれ 汚れ仕事 D:亜純血 経験 獬诟 効果: 攻撃力 [lv+4]の武器作成 炎の刃 5 2 メジャー 武器 _ 対決 基本値 「ワークス ボーナス 成長 他修正 能力値 HP 27 効果: 攻擊力+[lv×2] 7 3 \cap 0 3 行動値 肉体 結合粉砕 1 4 メジャー 対決 ピュア 2 0 3 7 1 (非装備時) 感覚 効果: 装甲無視。判定ダイス+Iv個 精神 1 0 0 戦闘移動 12 ギガンティックモード 2 3 メジャー 武器 範囲:選択 対決 2 24 社会 0 0 全力移動 効果: 対象を範囲(選択)に変更。シナリオIv回。 3 肉体 感覚 精神 社会 カスタマイズ 2 メジャー 武器 対決 SL|修正 SL|修正 SL|修正 SL 修正 効果: 判定ダイス+Iv個 技能 技能 技能 技能 4 白兵 射撃 R C 交渉 万能器具 \star 1 回避 1 知覚 意志 調達 2 効果: 運転: 芸術: 知識: 情報:UGN 1 炎の理 \star 運転: 情報: 効果: 芸術: 知識: 不燃体 運転: 芸術: 知識: 情報: \star 運転: 芸術: 知識: 情報: 効果: 運転: 芸術: 知識: 情報: 効果: 武器・コンボ 能力 命中値 G値|攻撃力|射程 メモ 火薬(ハンドレッドガンズ) 射撃 3r+4 6 効果: 火薬(100%) 射撃 3r+4 7 効果: 防具 効果: 価格 装甲 回避 行動 メモ 「「あー、硬っ苦しい挨拶は苦手だ。私の名前は藍成博覇。気軽にアイゼイアとでも呼んでほしい」 「ええい面倒くさい!全て爆破しよう!」 「……泣いても嘆いても、私の娘は戻らない。仕方の無いことだが……これが仲間をこの手で屠ってきた、私への罰なのだろうか」 合計装甲: 0 合計回避: Ω UGN支部長をつとめている男。モルフェウスの能力で火薬を精製し、それにサラマンダーの炎によって着火することで敵を爆発させる戦法を得意としている。日 く、爆発の炎ほど美しいものはない。

所持品					
コネ:UGN幹部					
コネ:情報屋					
思い出の1品					

対象 感情(pos) 感情(neg) タイ 海 亜純血 P N	ロイス							
ダニエル・ネイサン P 執着 N 悔悟 妻子 P 懐旧 N 悔悟 P N P N	対象	感情(pos)		感情(neg)		タイタス	消費	
妻子 P 懐旧 N 悔悟 P N P N	亜純血	Р		N				
P N P N	ダニエル・ネイサン	Р	執着	N	悔悟			
P N	妻子	Р	懐旧	N	悔悟			
		Р		N				
D N		Р		N				
F		Р		N				
P N		Р		Ν				

|残り財産P:

4

8

最大財産P:

しかし、そんな生活の中でも楽しいものはあった。それは、親戚の幼馴染との交流だった。その幼馴染も、彼と似たような境遇で、お互いに傷を舐めあっていたというのが正しい。

」というのか正しい。 それな彼に転機が訪れたのは、彼が15歳の時で、屋敷の書斎でたまたま、火や火薬に関する本を読んだことだった。それを読んだ彼は、とある計画を思案した。 それは、一族をすべからく殺すためのものだった。

その計画の実行のために、彼は、爆発物についての勉強を始めた。自らの手で爆弾を作成し、威力をあげられるよう改造を重ねた。

そして、18歳の誕生日。奇しくも、その日は一族全員が屋敷に集まる親族会議の日だった。彼は、予め屋敷の至る所に自作の爆弾を仕掛け、全員が集合する晩餐